

# ほけんだより



令和3年3月11日  
広神東小学校 保健室

## この1年の新型コロナウイルスと健康管理

昨年3月の全国一斉臨時休校を経て4月にスタートした学校生活も、緊急事態宣言により再び臨時休業となりました。この1年、日々の感染状況の変化や、新たな知見により修正される文科省や県、市の通知に基づき対策を継続したり、変更したりしながら、学校生活を送る上での最重要課題である「感染防止対策」を進めてきました。

### (1) 健康教育・保健指導

- ・4月 スタート時、新型コロナウイルス感染症の概要を説明。手洗い動画を使って具体的な手洗い指導。
- ・5月 学校再開後、動画「コロタイジャー」を視聴。感染防止について4月の復習。
- ・1月 発育測定 感染防止に慣れてきた生活の中でも感染拡大に伴い、新たに分かってきたことなどシュミレーション画像を加え指導。
- ・2月 保健指導、全学級で感染症に伴う差別や偏見の防止について動画を活用して学ぶ。

\*このように、1年間の中でも繰り返し指導を行うことで、子どもたちも予防行動が定着してきています。

### (2) 環境整備

- ・校舎内の消毒（1学期の塩素系消毒薬での消毒や2学期界面活性剤を希釈しての清掃活動時の消毒）、手洗い環境整備（手洗い音楽CD）、アルコール消毒の設置、エアコン使用時・冬場の暖房使用時の教室換気、保健委員会の換気放送、各教室に加湿器の設置、歯磨き後の手洗い場のソーシャルディスタンスを保つためのフットマーク、職員室パーテーション、発熱室の設置、など環境整備を行いました。

### (3) その他の対策

- ・健康観察カードによる毎朝の体温・健康チェック。給食時は飛沫防止のため全員前向きでの食事。各行事における3密回避のための方法の工夫。健康診断も延期し、予防対策を取り計画を修正して行った各検診など。

この1年で学校生活も大きく変わりました。しかし、感染症の予防についての知識と行動が身についたことで、例年になく欠席者が少ない冬を終えようとしています。

ご家庭においても、お子さんのマスクの準備、毎日の健康観察、家族ぐるみでの感染予防対策など、たくさんのご協力があり、感染者の報告なく過ごせてきたことに感謝申し上げます。



教室では常時マスク着用



石けんでの丁寧な手洗い



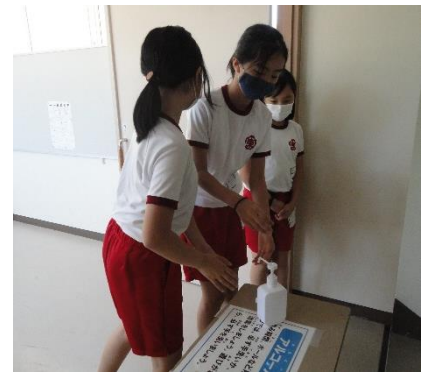
界面活性剤入りの洗剤を希釈しての消毒



手洗い場でフットマークに並び



全校朝会でのソーシャルディスタンス



体育館入口のアルコール消毒



差別・偏見防止のための指導



全教室に加湿器の設置



発熱者専用の休養室



保健委員による換気放送と教室換気



保健委員作成のマスク・換気啓発ポスター

## 健康三原則とがん教育

3月の保健指導は「1年間の健康生活を振り返ろう」です。各自が食事・運動・睡眠・メディア時間などを振り返り、新しい学年に向けてめあてを考えました。お子さんが持ち帰った保健指導の振り返りシートをご覧になって、家庭生活はどうだったか、一緒に話し合っただければと思います。

新潟県の教育振興基本計画の中で、望ましい生活習慣の取組とがん教育を推進していくことが示されています。健康の基本は健康三原則（栄養・休養・運動）です。元気アップ週間だけ頑張るのではなく、規則正しい生活が継続できるように、家庭と学校で共に取り組んでいきたいと思っています。

また、今年度から小学校では新学習指導要領が全面実施となりました。文部科学省・新潟県では「がん教育」の推進にも力をいれています。

今年度6年生の保健学習で学習しています。日本人の2人に1人ががんになると言われる中、子どもたちはがんという病気の理解を深め、その予防について真剣に話し合いをする姿がみられました。来年度以降も保健学習を中心に「がん教育」を進めていきます。

